

専門学校 進化論 Part II

～ゆらぐ 専門学校のアイデンティティ～

開催報告

東京：2019年9月13日（金）フクラシア東京ステーション（東京都千代田区）

福岡：2019年9月20日（金）アクア博多（福岡市博多区）

主催：13歳のハローワーク公式サイト
株式会社 応用社会心理学研究所（アスペクト）

お問い合わせ：株式会社応用社会心理学研究所（アスペクト）担当：田中（賢），古谷

TEL: 06-6941-2171 FAX: 06-6941-2081

E-mail: o-senkaku@aspect-net.co.jp

「参加して良かった」が96%

2016年のセミナー「専門学校 進化論」の続編として、激変期にある教育業界において、専門学校ならではの職業教育の未来を考える視点や、教育の体系化、教育価値の共有の重要性等についてお話しさせていただきました。

プログラム

講演① 『13歳のハローワーク公式サイトから見た中高生のいま』

（13歳のハローワーク 公式サイト編集長 松尾和祥）

講演② 『専門学校 進化論 Part II
～ゆらぐ 専門学校のアイデンティティ～』

（株）応用社会心理学研究所 調査研究プロデューサー 八木秀泰）

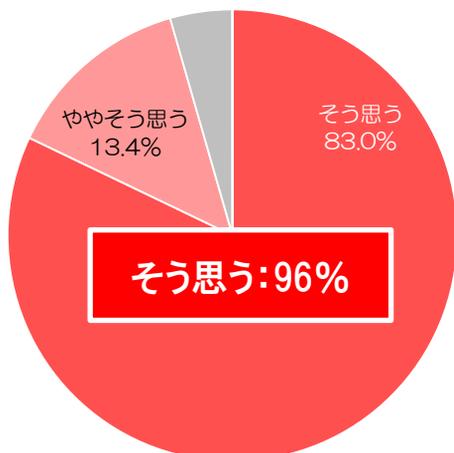
参加者

69名（49校）

みなさまの関心の高さを反映してか、東京、九州はもちろん全国各地から経営者・マネージャーなど多くの方にお越しいただき、会場は熱気に包まれました。



Q.セミナーに参加して良かった



専門学校もこれからの社会を見据えて、早期に改革を進めなければ、学生は集まらないことを痛感しました。



新たな発見のある内容で、もっと知りたいと思いました。

セミナーの反響は 裏面をご覧ください

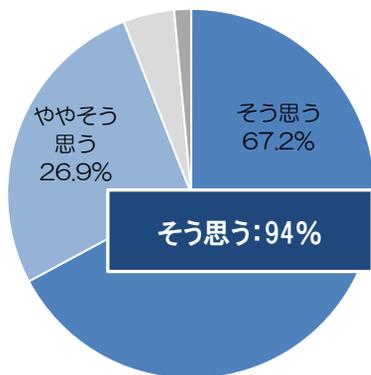
■ご参加者の声（参加後アンケートより）

東京と福岡で開催いたしました今回のセミナーですが、全国各地から専門学校の経営者・マネージャークラスをはじめ、多くの方々にお越しいただきました。参加後のアンケートでは、「セミナーに参加して良かった」とのご回答が96%となるなど、大変ご好評いただきました。

専門学校を取り巻く環境が激変するなか、専門学校ならではの職業教育を実現させるための視点や、教育の体系化、教育価値の共有が重要であることにご共感いただければ、主催者として大変幸いに存じます。

以下に、セミナー後のアンケートで寄せられました皆様の声を一部ご紹介いたします。

Q. 本日の講演内容を聞いて 刺激を受けた



専門学校ならではの職業教育の未来を考える視点や 教育の体系化、教育価値の共有の重要性に ご共感いただきました。

◆日頃の学校運営で課題に感じていたことを、専門的なお話によってより具体的に捉えることができました。

◆「価値」「アイデンティティ」について考えるきっかけとなりました。

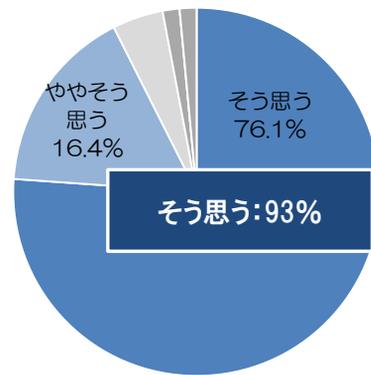
◆3年前からさらに進化、発展した内容で、大変参考になりました。

◆改めて専門学校業界の改革が遅れていることを指摘されたと感じた。

◆教員たちとどのように改革を進めたらよいか、早く戻って具体策を組み立てたいと思った。

◆もっと話を聞いてみたいと思う内容が多かった。

Q. 「専門学校進化論PartⅡ」が 参考になった



◆自分にとってタイムリーな内容で、納得できました。

◆「数」にとらわれていたことに気づかされました。

◆専門学校としての価値、独自性をもう一度、組織として考え直さなければならないと思いました。

◆No.1もオンリー1も現在見だせていない。学校広報をどのようにしていけば良いのか不安。

◆数を追うばかりで本質的なことが見えづらくなっていると改めて感じました。

◆価値を下げる行動がないか、今一度見直しが必要だと感じました。

◆価値の共有、ブランディングが進んでいないと感じている。

◆独自の学校教育の「価値」を教職員、学生と共有し発信していくことが大切だと再認識しました。

◆価値の明確化、可視化と共有のために、自校ではもっと取り組むべきだと思いました。

など

